

川崎市と株式会社ディー・エヌ・エーが 若者文化創造発信拠点仮設整備・運営事業の協定を締結 ～カワサキ文化会館の機能が2025年 お引越しします～

川崎市は、川崎市若者文化創造発信拠点（カワサキ文化会館）が京急川崎駅西口における再開発事業の構想を踏まえ、閉館(令和7年中予定)することに伴い、国道409号道路用地に機能を移設することとしました。施設の整備・管理運営をする民間事業者の公募を行い、選定事業者となった株式会社ディー・エヌ・エー(以下、DeNA)と、事業実施に向けた協定を令和6年6月11日に締結しました。

本協定に基づき、現在のカワサキ文化会館の機能を令和7年(2025)年に移設し「川崎新！アリーナシティ・プロジェクト」としてDeNAと京浜急行電鉄株式会社が京急川崎駅隣接エリアにおいて進めている、複合エンターテインメント施設の建設計画とも連携し、川崎の新たなにぎわいづくりや、若者文化の推進を目指します。

【協定の概要】

事業名称：川崎市若者文化創造発信拠点仮設整備・運営事業

事業期間：協定締結日～令和10年12月31日(日) ※施設整備・撤去期間を含む

対象地：川崎市幸区幸町2丁目572-1他 (下記地図参照)

整備施設：屋外バスケットコート、ダンススペースなど(詳細は決定次第お知らせします)



カワサキ文化会館 (2022年8月開館)

DeNAが有するプロバスケットボールクラブ「川崎ブレイベンサンダース」が運営。バスケット、ダンス、スケートボードなどができ、毎月約2,500名が訪れる。



今後のスケジュール(予定)

令和6年6月～12月頃：各種手続き、設計

令和7年1月頃：工事着工

令和7年9月頃までに運営開始

※今後の現地詳細調査や周辺状況により、スケジュールは多少前後する可能性があります。

(問合せ) 川崎市市民文化局市民スポーツ室
若者文化推進担当 石床
電話 044-200-2347